

2022年11月14日

## 2023年3月期 第2四半期決算のお知らせ

あかつき証券株式会社

あかつき証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：工藤英人）の2023年3月期第2四半期決算（日本基準・連結）は以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

（百万円未満切捨て）

## 1. 2023年3月期の第2四半期連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期 第2四半期	4,879	△25.2	4,866	△25.2	△31	-	0	△99.9	16	△94.5
2022年3月期 第2四半期	6,521	31.6	6,504	31.8	402	△34.9	426	△31.1	297	△29.3

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第2四半期		0.41		-
2022年3月期第2四半期		7.52		-

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期 第2四半期	25,893	6,434	24.8	162.67
2022年3月期	23,392	6,418	27.4	162.25

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 6,425百万円 2022年3月期 6,409百万円

## 2. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、連結業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 10 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期2Q	39,500,791株	2022年3月期	39,500,791株
2023年3月期2Q	—	2022年3月期	—
2023年3月期2Q	39,500,791株	2022年3月期2Q	39,500,791株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 【添付資料】

### ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する説明	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益 計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足資料	11
(1) 連結損益計算書の四半期推移	11
(2) 預り資産	11

## 1. 当四半期決算に関する説明

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）における我が国経済は、米連邦準備理事会（FRB）による金融引き締めやロシアによるウクライナ軍事侵攻、中国経済活動の停滞等が世界経済に与えるリスクもあり予断を許さない状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、戦略的に推進している金融商品仲介ビジネス（以下、「IFAビジネス」と言います。）の拡大、及び金融機関とのアライアンスの強化を推進しました。IFAビジネスでは、契約外務員による顧客サポートの更なる充実に寄与すべく、顧客管理システムの機能充実を図っています。取引利便性向上のために昨年導入した、営業員による株式・投資信託等のモバイル端末からの取引発注システムも認知が進み、取引量の増加が見られました。こうした取り組みとともに、強みとする対面サポート力のさらなる強化を進めており、結果として、2022年9月末の契約仲介業者外務員数は1,342名（2022年3月末比+157名）へと増加し、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社（金融商品仲介業者）の提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高3,783億円（同-6億円）の内、IFA部門の預り資産残高は2,040億円（同+206億円）と引き続き拡大しております。

金融機関とのアライアンス強化については、2022年4月に関信用金庫および芝信用金庫の2社と顧客紹介に関する業務提携契約を締結しております。今後も金融機関とのアライアンスの強化を推進し、顧客基盤の強化と販売チャネルの拡大を進めて参ります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は4,879百万円、（前期比74.8%）、純営業収益は4,866百万円（同74.8%）、販売費・一般管理費は4,897百万円（同80.3%）、営業利益は△31百万円（前期黒字）と株式・投資信託等の受入手数料が増加した半面、債券のトレーディング損益が減少したため、前期比で減収・減益となりました。

主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

#### 【受入手数料】

受入手数料の合計は1,573百万円となりました。科目別の内訳は以下のとおりです。

##### [委託手数料]

委託手数料は、株式現物取引、株式信用取引を中心に1,057百万円となりました。

##### [募集・売出しの取扱手数料]

募集・売出しの取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に333百万円となりました。

##### [その他の受入手数料]

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に180百万円となりました。

**【トレーディング損益】**

トレーディング損益は、債券の販売を中心に 3,274 百万円となりました。

**【金融収支】**

金融収益は 31 百万円となりました。また、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は 18 百万円となりました。

**【販売費及び一般管理費】**

販売費及び一般管理費は 4,897 百万円となりました。主な内訳は取引関係費 3,103 百万円、人件費 1,183 百万円、事務費 276 百万円、不動産関係費 218 百万円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第 2 四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて 2,500 百万円増加し 25,893 百万円となりました。これは、預託金が 1,838 百万円、約定見返勘定が 759 百万円増加したこと等によるものです。

[負債]

当第 2 四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて 2,484 百万円増加し 19,458 百万円となりました。これは、預り金が 2,799 百万円増加、短期借入金が 500 百万円減少したこと等によるものです。

[純資産]

当第 2 四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて 16 百万円増加し、6,434 百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加によるものです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	4,579	4,705
預託金	13,182	15,020
トレーディング商品	435	-
約定見返勘定	55	815
信用取引資産	2,585	3,123
信用取引貸付金	2,347	3,014
信用取引借証券担保金	238	109
差入保証金	351	351
未収入金	709	260
未収収益	102	108
その他	146	110
流動資産合計	22,149	24,496
固定資産		
有形固定資産	297	359
無形固定資産	116	158
投資その他の資産		
投資有価証券	521	563
長期差入保証金	191	191
その他	293	300
貸倒引当金	△177	△177
投資その他の資産合計	828	878
固定資産合計	1,243	1,397
資産合計	23,392	25,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	6	-
信用取引負債	1,686	1,876
信用取引借入金	1,276	1,715
信用取引貸証券受入金	409	161
有価証券担保借入金	70	145
預り金	12,455	15,255
受入保証金	673	721
短期借入金	600	100
未払法人税等	-	30
賞与引当金	52	50
未払金	752	580
未払費用	95	77
その他	67	95
流動負債合計	16,460	18,932
固定負債		
退職給付に係る負債	240	250
役員株式給付引当金	161	143
その他	88	107
固定負債合計	489	501
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	24	24
特別法上の準備金合計	24	24
負債合計	16,974	19,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,067	3,067
資本剰余金	1,349	1,349
利益剰余金	1,992	2,008
株主資本合計	6,409	6,425
新株予約権	9	9
純資産合計	6,418	6,434
負債・純資産合計	23,392	25,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業収益		
受入手数料	1,180	1,573
委託手数料	817	1,057
引受け・売出し・特定投資家向け	1	1
売付け勧誘等の手数料		
募集・売出し・特定投資家向け	190	333
売付け勧誘等の取扱手数料		
その他の受入手数料	171	180
トレーディング損益	5,310	3,274
金融収益	29	31
営業収益計	6,521	4,879
金融費用	17	13
純営業収益	6,504	4,866
販売費・一般管理費	6,102	4,897
取引関係費	4,091	3,103
人件費	1,400	1,183
不動産関係費	198	218
事務費	301	276
減価償却費	43	55
租税公課	31	27
その他	35	33
営業利益	402	△31
営業外収益	28	33
営業外費用	4	1
経常利益	426	0
特別損失	3	0
税金等調整前四半期純利益	422	△0
法人税、住民税及び事業税	69	△12
法人税等調整額	56	△4
法人税等合計	125	△16
四半期純利益	297	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	297	16

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
当期純利益	297	16
その他の包括利益	-	-
その他の包括利益合計	-	-
包括利益	297	16
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	297	16
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前 当期純損失 (△)	422	△ 0
減価償却費	43	55
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 0	△ 0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 96	△ 2
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 27	△ 18
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△ 25	10
受取利息及び受取配当金	△ 6	△ 2
支払利息	11	1
固定資産売却損益 (△は益)	-	0
固定資産除却損	3	0
預託金の増減額 (△は増加)	△ 4,524	△ 1,838
トレーディング商品の増減額 (△は増加)	△ 93	429
約定見返勘定の増減額 (△は増加)	△ 215	△ 759
信用取引資産の増減額 (△は増加)	△ 526	△ 538
信用取引負債の増減額 (△は減少)	△ 835	189
有価証券担保借入金の増減額 (△は減少)	207	75
預り金の増減額 (△は減少)	6,450	2,799
受入保証金の増減額 (△は減少)	133	48
差入保証金の増減額 (△は増加)	0	△ 0
その他 (営業活動)	69	295
小計	991	745
利息及び配当金の受取額	6	2
利息の支払額	△ 11	△ 1
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△ 161	46
営業活動によるキャッシュ・フロー	825	794

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 23	△ 111
有形固定資産の売却による収入	-	50
無形固定資産の取得による支出	△ 65	△ 59
投資有価証券の取得による支出	△ 95	△ 49
その他(投資活動)	25	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 159	△ 166
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減(△は減少)	△ 300	△ 500
その他(財務活動)	-	△ 2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 300	△ 502
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	366	125
現金及び現金同等物の期首残高	7,846	4,549
現金及び現金同等物の期末残高	8,212	4,675

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表にあたる影響はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、「証券関連事業」という単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	
1株当たり純資産額	161円08銭	1株当たり純資産額	162円67銭
1株当たり当期純利益	7円52銭	1株当たり当期純利益	0円41銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—銭	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前連結会計年度				当連結会計年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
	2021. 4. 1 2021. 6. 30	2021. 7. 1 2021. 9. 30	2021. 10. 1 2021. 12. 31	2022. 1. 1 2022. 3. 31	2022. 4. 1 2022. 6. 30	2022. 7. 1 2022. 9. 30
営業収益						
受入手数料	585	594	704	728	716	857
トレーディング損益	2,446	2,863	2,505	1,436	1,627	1,646
金融収益	14	15	16	13	11	19
営業収益計	3,046	3,474	3,227	2,178	2,355	2,523
金融費用	8	8	5	5	3	9
純営業収益	3,038	3,466	3,221	2,173	2,352	2,513
販売費・一般管理費	2,851	3,250	3,089	2,309	2,470	2,427
営業利益	186	215	131	△136	△117	86
営業外収益	17	11	8	8	22	11
営業外費用	3	1	7	18	1	0
経常利益	201	225	133	△145	△97	98
特別損失	3	-	-	-	0	0
税金等調整前当期純利益	197	225	133	△145	△97	97
法人税、住民税及び事業税	△9	78	22	△41	△51	39
法人税等調整額	63	△7	26	△67	2	△6
法人税等合計	54	71	49	△108	△49	32
当期純利益	142	154	83	△36	△48	64
親会社株主に帰属する当期純利益	142	154	83	△36	△48	64

#### (2) 預り資産

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結会計期間末 (2021年9月末)		当第2四半期 連結会計期間末 (2022年9月末)		前連結会計年度末 (2022年3月末)	
	実績	前年 同四半期比	実績	前年 同四半期比	実績	前期比
預り資産	341,681	143.5%	378,366	110.7%	378,923	126.2%
うち IFA	146,355	212.8%	204,090	139.4%	183,401	166.9%

(注) 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。